

平成22年9月30日
水産庁

水産物の市況について（平成22年9月及び10月）

—東京都中央卸売市場における平成22年9月（平成22年8月21日～9月20日集計）の市況と、
平成22年10月の市況見通し（前月との比較）—

I 平成22年9月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量（水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計）は前月並みとなり、卸売価格（水産物全体の1キログラム当たり平均価格）はやや横ばいに推移しました。

II 平成22年10月の主要品目の市況見通し

「まいわし（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、卸売価格はサイズも大きく需要があることからやや強含みに推移すると見込まれます。（主漁場は北部太平洋海域（特に鮫子）。）

「さけ・ます（塩蔵品・冷凍品）」

入荷量は新物アキサケが生鮮品や塩蔵品として増加するが、冷凍原料が減少するため、全体的に見ると前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さば（生鮮品）」

入荷量は前月と比べるとやや増加すると見込まれるものの、卸売価格は需要が強いことからやや強含みに推移すると見込まれます。（主漁場は北部太平洋海域、駿河湾から伊豆諸島周辺（ゴマサバ主体）、山陰沿岸、九州沖合海域。）

「するめいか（生鮮品・冷凍品）」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、卸売価格は価格が良い釣りものが入ってくることからやや強含みに推移すると見込まれます。（サイズは太平洋側、日本海側ともに20尾主体。）

「あじ（生鮮品）」

入荷量は漁期が過ぎたこともあり前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「まぐろ（冷凍品）」

入荷量は赤身類、脂身類ともに前月と比べるとやや増加すると見込まれるものの、相場にはあまり変化なく卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお（生鮮品）」

漁期が終わりつつあることから、入荷量は前月と比べ減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さんま（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、まとまった漁獲が続くようになってきたこともあり卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

凡例（目安）

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み	横ばい
3～10	やや増加（減少）	やや強（弱）含み
11～20	増加（減少）	強（弱）含み
21～51	かなり増加（減少）	かなり強（弱）含み
51～	大幅に増加（減少）	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)
(単位:千トン、円/kg)

	9 月		前 月		前 々 月	
	入荷量	価 格	入荷量	価 格	入荷量	価 格
22年	48	787	47	815	50	796
前年	53	725	47	809	47	807

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。
注2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格
(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	9 月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	511	149	126	94
さけ・ます(平均)	719	103	113	112
(ぎんざけ塩蔵品)	683	100	102	103
(あきさけ塩蔵品)	434	106	93	110
(ときさけ塩蔵品)	840	100	107	121
(べにざけ塩蔵品)	1,058	102	109	100
(さけ類冷凍品)	703	107	119	118
さば(生鮮品)	376	124	116	96
するめいか(平均)	399	106	116	107
(生鮮品)	409	107	118	108
(冷凍品)	341	100	106	97
あじ(生鮮品)	404	72	98	76
まぐろ(冷凍品)	1,267	103	97	95
(めばち冷凍品)	909	101	93	99
(きはだ冷凍品)	748	103	93	111
(くろまぐろ冷凍品)	2,860	100	94	89
(みなみまぐろ冷凍品)	2,084	114	105	90
かつお(生鮮品)	499	98	87	94
さんま(生鮮品)	423	62	130	121

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:9月の価格は1~20日までの速報値。平年とは平成17年~21年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班
代表 03-3502-8111
内線 6617 中谷、小林
直通 03-3591-5612